

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス リアン美好町		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日	～	2026年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日	～	2026年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが安心感を持ち、楽しく通所できていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の特性に応じた支援計画の作成と実施</li> <li>・成功体験を積み重ねる支援</li> <li>・ポジティブな声かけによる自己肯定感の向上</li> <li>・安全配慮</li> </ul> (事故防止マニュアル整備、ヒヤリハット共有)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容の振り返りの共有強化</li> <li>・より丁寧な個別フィードバックの実施</li> </ul>
2	満足度が高く、信頼関係が築かれている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳・送迎時の共有</li> <li>・面談の実施</li> <li>・支援計画の説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の「見える化」の強化(写真・月間報告など)</li> <li>・保護者のニーズ把握アンケートの実施</li> </ul>
3	言語聴覚士(ST)を配置し、専門的視点から個別支援を行っていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・STが個別のアセスメントを実施し、言語・コミュニケーション面の課題を明確化している。</li> <li>・個別または小集団での専門的支援を実施している。</li> <li>・保護者へフィードバックを行い、家庭での関わり方を助言している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援効果の見える化(評価の定期実施)</li> <li>・外部専門機関との連携強化</li> <li>・専門性向上のための継続研修参加</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員体制や職員の専門性についての情報発信が十分とは言えない。	日々の支援業務を優先し、職員紹介や体制説明の機会を設けていなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員紹介名簿の作成・配布</li> <li>・事業所内掲示の充実</li> </ul>
2	保護者支援・交流機会の不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者のニーズ把握が十分でなく、具体的な支援内容の構築まで至っていなかった。</li> <li>・職員体制や業務分担の関係上、保護者向け事業を担当する体制が明確でなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会や言語聴覚士(ST)を交えた保護者様向け研修の開催の検討</li> <li>・アンケートによるニーズ把握強化</li> </ul>
3	地域との交流機会が十分とはいえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策や安全配慮を優先してきたことにより、外部との交流機会が限定的であった。</li> <li>・地域連携の企画・調整に十分な時間を確保できていなかった。</li> <li>・交流時のリスク管理や人員配置への不安があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の放課後児童クラブや児童館等の関係機関との情報共有を図り、顔の見える関係づくりを検討していく。</li> <li>・安全管理体制や職員配置を十分に整備したうえで、段階的な地域交流の機会拡充について検討していく。</li> </ul>